



AutoConnect™ ミッドマウントモア 60D / 72D



オペレータマニュアル

AutoConnect™ ミッドマウントモア
60D / 72D

OMLVU35107 J9 版 (JAPANESE)

John Deere Augusta Works

輸出版
Printed in U.S.A.



概要

序文

このマニュアルを注意深く読んで、本機の正しい運転方法とメンテナンス方法を学習してください。 そうでないと、けがや機器の損傷を招く恐れがあります。 このマニュアルと機械上の安全標示ラベルは、他の言語でも入手可能です。(注文するには John Deere 取扱店に問い合わせてください。)

このマニュアルは機械の常備部品と見なし、機械を売却する場合は一緒に引き渡してください。

このマニュアルでは、メートル法、および対応するヤード・ポンド法の両方で寸法を記載しています。 正しい交換部品と留め具のみを使用してください。 メートル表記またはインチ表記の留め具には、特定のメートル表記またはインチ表記のレンチが必要になる場合があります。

右側か左側かは、前進方向に向かった状態で決まります。

製品識別番号 (P.I.N.) を「仕様」セクションまたは識別番号のセクションに記入してください。 すべての数字を正確に記入しておく、と、盗難時に機械を追跡するために役立ちます。 この番号は取扱店で部品を注文する際にも必要になります。 識別番号は機械とは別に安全な場所に保管してください。

保証は、このマニュアルの説明通りに装置の操作・メンテナンスを実行しているお客様に対して、John Deere サポートプログラムの一部として提供されています。 保証に関しては、お客様が取扱店から受け取った保証証明書または納品書に説明されています。

この保証は、保証期間内に欠陥が確認された製品は、John Deere 社によって支援されることを保証しています。 いくつかの状況において John Deere 社は、製品が保証期間を過ぎていても頻繁にお客様に無料で現場改善を提供しています。 装置が悪用されたり、元の工場出荷時の仕様を超えた性能改造されたりした場合、この保証は無効となり、現場改善も拒否されます。 燃料供給量を規格以上に設定したか、何かしら機械に過剰に動力供給するとそのような動作になります。

機械に付属のタイヤメーカーの保証は、合衆国以外では適用されない可能性があります。

この機械の元々の所有者でないお客様は、このユニットのシリアルナンバーを John Deere 社の販売店に伝えてください。 これにより、John Deere 社は製品の問題や改良についてお客様に迅速に通知できます。

DX,IFC1-40-03APR09-1/1

目次

	ページ		ページ
製品識別		モアの潤滑	40-2
製品の互換性	00-1	ギアボックスの整備	40-2
識別番号の記録	00-1	モアベルトの整備	40-3
		モアの刃の整備	40-4
安全		ホイールの交換	40-6
作業機のオペレータマニュアルの安全に関する		シーブの交換	40-7
情報の確認	05-1		
シグナルワードについて	05-1	トラブルシューティング	
安全情報の確認	05-1	トラブルシューティング表の使用	50-1
必須のオペレータトレーニング	05-1	トラブルシューティング	50-1
準備	05-2		
安全な操作	05-2	仕様	
機械の安全な駐車	05-3	60 Inch 7-Iron モアデッキ	60-1
高圧流体の回避	05-3	72 Inch 7-Iron モアデッキ	60-1
芝刈りエリアの確認	05-3		
回転中のブレードは危険です。	05-4	整備のお問い合わせ	
子供を危険から保護する	05-4	整備マニュアル	65-1
回転している駆動系の回避	05-4	部品	65-1
回転しているドライブラインに近づかない	05-5	整備部品のオンライン注文	65-1
転倒の防止	05-5	高品質な整備で John Deere 製品の高い品質を	
保護服の着用	05-5	維持	65-1
メンテナンスと保管	05-6		
安全ラベル			
安全標示ラベルの交換	10-1		
安全ラベル	10-1		
取り付け			
機械の準備	25-1		
トラクターと PTO カブラーの準備	25-1		
トラクターへのモアデッキの取り付け	25-2		
取り外しと保管			
モアの取り外し	30-1		
モアの保管	30-3		
操作			
モアの上昇・下降	35-1		
モアレベルの調整 (側方)	35-1		
モアレベルの調整 (フロント / リア)	35-2		
モアホイールの調整	35-3		
刈取り高さの調整 (2032R、2036R、2038R)	35-3		
高さ調整リンクの使用による刈取り高さの調整			
(3033R、3038R、3039R、3045R、3046R)	35-4		
モアの接続	35-4		
モアの詰まりの除去	35-4		
機械に載せたモアの輸送	35-4		
整備			
整備間隔	40-1		
グリース	40-1		
ギアオイル	40-1		

本文書は翻訳版です。このマニュアルに掲載の全ての情報、画像、仕様は、発行時の情報に基づいています。予告なしに変更されることがあります。

COPYRIGHT © 2019
DEERE & COMPANY
Moline, Illinois
All rights reserved.
A John Deere ILLUSTRATION™ Manual
Previous Editions
Copyright © 2016, 2017

製品識別

製品の互換性

60D / 72D AutoConnect™ モアは、次のコンパクトユーティリティトラクターモデルで使用するよう設計されています：2032R、2036R、2038R、3120、3320、3520、3720、3033R、3038R、3039R、3045R and 3046R。

モアを操作する前に、機械に次の装置を取り付ける必要があります。John Deere 取扱店にお問い合わせください。

- ミッド PTO キット
- モアリフトキット

UP00731,0000175-40-10MAY16-1/1

識別番号の記録

AutoConnect™ モア

60D シリアル番号 (1LV _____ 010001-)

72D シリアル番号 (1LV _____ 010001-)

整備に関する情報を認定サービスセンターに問い合わせる必要がある場合は、必ず製品のモデルとシリアル番号を用意してください。

モアデッキのモデルおよびシリアル番号を確認し、情報を以下の空欄に記録してください。

購入日：

販売店名：

販売店の電話番号：

製品シリアル番号：

UP00731,0000176-40-26MAY16-1/1

安全

作業機オペレータマニュアルの安全に関する情報の確認

お使いの機械のオペレータマニュアルに記載されている全

般的な安全に関わる操作上の注意事項を読み、安全に関する追加情報を確認してください。

UP00731,0000095-40-04SEP13-1/1

シグナルワードについて

危険：シグナルワード「危険」は、回避しなかった場合、人が死亡または重傷を負う危険な状況を示しています。

警告：シグナルワード「警告」は、回避しなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険な状況を示しています。

注意：シグナルワード「注意」は、回避しなかった場合、人が軽度または中程度の傷害を負う可能性がある危険な状況を示しています。「注意」は、人が傷害を負う可能性がある事象に関連する危険な行為を警戒するためにも使用される場合があります。

シグナルワード「危険」、「警告」、「注意」は安全警告マークと共に使用されます。「危険」は最も重大な危険要素を示します。「危険」または「警告」安全標示ラベルは、特定の危険要素の近くにありま

「注意」安全標示ラベルに記載されています。「注意」はこのマニュアルに記載されている安全上の注意事項への注意も促しています。

DX,SIGNAL-40-05OCT16-1/1

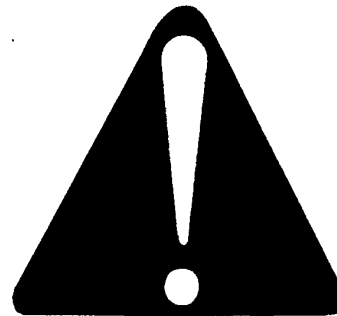


TS187-40-20JUN12

安全情報の確認

これは安全警告マークです。機械上、またはマニュアル内にこのマークのある場所では、けがをしないように注意してください。

推奨されている注意事項と安全操作の慣行に従ってください。



T81389-UN-28JUN13

DX,ALERT-40-29SEP98-1/1

必須のオペレータトレーニング

- オペレータマニュアルおよびその他のトレーニング用資料を確認してください。オペレータや整備士が英語を読めない場合は、所有者がこの資料について説明する責任があります。このマニュアルは他の言語でも用意されています。
- 装置の安全な操作、オペレータコントロール、安全標示ラベルをよく理解してください。
- すべてのオペレータと整備士がトレーニングを受けてください。機械の所有者はユーザーのトレーニングについて責任があります。

- 子供またはトレーニングを受けていない人に絶対に装置の操作や整備をさせないでください。現地の法規制によりオペレータの年齢が限定される場合があります。
- 所有者 / ユーザーは自分自身、他の人、所有物に対し事故やけがを予防でき、またそうする責任があります。
- 機械の操作は、障害物のない広々とした場所で、熟練したオペレータの指導の下で行ってください。

UP00731,0000096-40-04SEP13-1/1

準備

- 地形を評価して、作業を適切かつ安全に実行するために必要なアクセサリとアタッチメントを決定します。メーカーが認可しているアクセサリとアタッチメントのみを使用してください。
- ヘルメット、安全メガネ、聴力保護用具を含む適切な衣服を着用してください。長髪、緩めの衣服、装飾品は可動部品に絡まる可能性があります。
- 機器を走行させる場所を点検し、機械に弾き飛ばされるおそれがある岩や石、玩具、ワイヤなどの物体はすべて取り除いてください。
- ガソリンや他の燃料を扱う際には特別の注意を払って

ください。これらは可燃性があり、燃料蒸気は爆発性があります。

- ： 認定された容器のみを使用してください。
- ： エンジン運転中は、絶対にガスキャップを外したり燃料を補充しないでください。喫煙しないでください。
- ： 絶対に屋内で機械への燃料の補充または抜き取りを行わないでください。
- オペレータプレゼンスコントロール、安全スイッチ、シールドが取り付けられ、正しく機能していることを点検してください。正しく機能していない場合は操作しないでください。

UP00731,0000097-40-04SEP13-1/1

安全な操作

- 危険な一酸化炭素ガスが溜りやすい閉鎖された場所では絶対にエンジンを作動させないでください。十分に明るい場合のみ運転して穴や隠れた危険を回避してください。
- エンジンの始動前に、すべての駆動装置がニュートラルで、パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。必ずオペレータ位置からエンジンを始動してください。装備されている場合はシートベルトを着用してください。
- 傾斜地では速度を落とし、特に注意を払ってください。傾斜地では必ず推奨されている方向に走行してください。本機では、傾斜面を上下に移動することはできませんが、斜面を横切る形では走行しないでください。芝の状態は作業機の安定性に影響することがあります。急斜面の近くでの作業中は注意してください。
- 傾斜地での旋回や方向転換は、減速して慎重に行ってください。
- 刃が回転しているときは絶対にデッキを上げないでください。
- PTO シールドやその他のガードが所定の位置にしっかり配置されていない場合は、絶対に操作しないでください。すべてのインターロックが取り付けられ、適正に調整され、正しく機能していることを確認してください。
- グラスキャッチャーを使用している場合を除き、絶対に排出デフレクタを上昇させて、取り外して、または改造して操作しないでください。排出シュートまたはグラスキャッチャー全体を所定の場所に取り付けていない状態でモアを使用しないでください。
- エンジンガバナナーの設定を変更したり、エンジンが過回転したりしないようにしてください。過度の回転数でエンジンを運転すると、けがの危険性が高くなります。
- グラスキャッチャーを空にするまたはシュートの詰まりを除去するなどの理由により運転席から離れる前に、水平な場所に機械を停車し、装置を下げて駆動装置の接続を解除し、パーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてください。
- 何かにぶつかった場合や異常な振動が起きた場合は、装置を止めてブレードを点検してください。必要な修理を行ってから作業を再開してください。

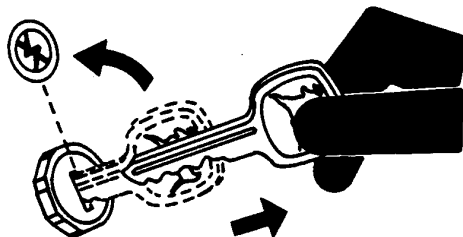
- カuttingユニットに手足を近づけないでください。
- 後退前に背後と下側を見て、進路に障害物がないことを確認します。
- 絶対に同乗者を乗せず、ペットや周囲の人を近づけないでください。
- 旋回する場合や、道路や歩道を横断する場合は、速度を落として慎重に操作してください。刈り作業中以外はブレードを停止してください。道路の近くで作業する場合や道路を横断する場合は、周りの交通状況に注意してください。
- モアの排出方向に注意し、人に向けないようにしてください。
- アルコールまたは薬物の影響を受けている間は、機械を操作しないでください。
- トレーラーやトラックへの機械の積み込み、積み下ろしの際は注意してください。
- 見通しの悪い曲がり角、植木の茂み、樹木、その他の視界を遮る物に近づいているときは注意してください。
- 運転する前に機械を点検してください。金具が締まっていることを確認してください。損傷している部品、非常に摩耗している部品、または紛失している部品は修理するか交換してください。ガードとシールドの状態が良好で所定の位置に固定されていることを確認してください。運転する前に必要なすべての調整を行ってください。
- 使用前に、必ずブレード、ブレードのボルト、モアアセンブリが摩耗・損傷していないことを目視点検してください。ブレードとボルトは、摩耗や損傷がある場合には、バランスを保つためセットで交換してください。
- アクセサリやアタッチメントを取り付ける際は、安全ラベルが見えるように取り付けしてください。
- 操作中にラジオや音楽用ヘッドフォンを着用しないでください。整備および操作を安全に行うには十分な注意が必要です。
- 機械に誰もいない状態で放置、保管、駐車するときには、確実な機械式ロックを使用していない限り、モアデッキを下げてください。

UP00731,0000098-40-04SEP13-1/1

機械の安全な駐車

機械で作業をする前に

- すべての装置を地面に降ろします。
- エンジンを停止し、キーを抜いてください。
- バッテリーのアースケーブルの接続を外してください。
- オペレータステーションに「DO NOT OPERATE」(運転禁止) タグをかけてください。



TS230—UN—24MAY89

DX,PARK-40-04JUN90-1/1

高圧流体の回避

少なくとも1年に1回、定期的に油圧ホースを点検し、漏れ、よじれ、切れ、亀裂、摩耗、ふくれ、腐食、ワイヤブレードの露出、または他の摩耗または損傷の兆候がないか確認してください。

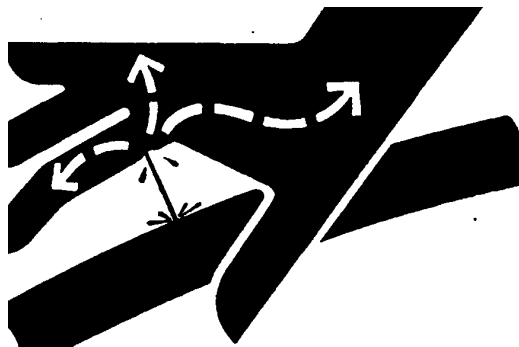
摩耗または損傷しているホースアセンブリは、John Deere 認定交換部品と即座に交換してください。

圧力のかかった流体が噴き出すと、皮膚に侵入して大けがをする危険性があります。

油圧パイプや他のパイプを外す前に圧力を解放して、危険を回避してください。また、圧力をかける前にすべての接続をしっかりと締めてください。

ボール紙で漏れを探してください。手や身体を高圧流体から保護してください。

事故が発生した場合は、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚にかかった液体は、数時間以内に外科的に除去する必要があります。除去しないと、壊疽を引き起こす場



X9811—UN—23AUG88

合があります。このような外傷に慣れていない医師は、専門医療機関に問い合わせてください。このような情報は、Deere & Company Medical Department から英語で入手可能です (Moline, Illinois, U.S.A. 電話番号 1-800-822-8262 または +1 309-748-5636)。

DX,FLUID-40-12OCT11-1/1

芝刈りエリアの確認

- 引き倒される可能性がある物を芝刈りエリアから除去します。芝刈りエリアへの人やペットの立入りを禁止します。
- 低く垂れ下がっている枝や同様の障害物でオペレータがけがをしたり、芝刈り作業が中断する可能性があります。芝刈りの前に、低く垂れ下がっている枝など、可能性のある障害物を確認し、これらの障害物を刈り込むか、取り除きます。
- 芝刈りエリアを調査してください。安全な芝刈りパターンを設定してください。タイヤと路面間で生じる駆動力や安定性が疑われる場所では、芝刈りを行わないでください。



TCAL41689—UN—08APR13

- 芝刈り機を下げ (ただし、動かさないで)、作業エリアのテスト走行を行ってください。でこぼこの地面の上を走行するときは、速度を落としてください。

AP43109,000028C-40-15APR13-1/1

回転中のブレードは危険です。

TCAL43410—UN—15MAR13

重傷事故や死亡事故を回避するために、次の点に注意してください。

- 回転しているブレードにより、腕や脚を切ったり、物が飛ばされる可能性があります。安全上の注意事項に従わない場合、重傷事故や死亡事故が発生する可能性があります。
- エンジン運転中は、モアデッキに手、脚、服を近づけないでください。
- 前進および後退とも、常に細心の注意を払ってください。オペレータが気づく前に、人、特に子供などが芝刈りエリアに急に入ることがあります。
- 後退する前に、モアブレードやアタッチメントを停止し、機械の下側や後ろに特に子供がいないか慎重に確認してください。

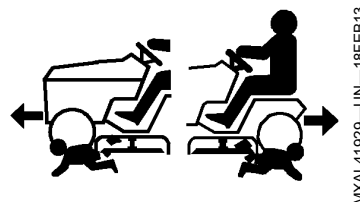


- 後退しながら芝刈りを行わないでください。
- 刈り作業をしていないときは、ブレードを停止します。
- グラスキャッチャを空にする場合やシュートの詰まりを直す場合も含めて、何かの理由で運転席を離れる時は、必ず機械を安全に駐車してください。

UP00731,000009E-40-04SEP13-1/1

子供を危険から保護する

- 小さな子供は以前だれかに機械に乗せてもらったことがあるため、子供が刈り取り機を遊びと結び付けると、死亡事故や重傷事故が発生する可能性があります。
- 子供はローンモア機と刈り取り作業に魅了されます。子供は回転刃の危険性やオペレータが子供の存在に気付かないことがわかっていません。
- 過去に乗車経験がある子供がもう一度乗りたいと刈り取りエリアに急に現れて、機械に轢き殺される可能性があります。
- 特に、子供が機械の後ろから近づくとときなど、オペレータが子供を見落とした場合に子供の重大な事故が発生することがあります。後退する前、および後退中は、モアの刃を停止し、特に子供に注意して機械の下方と後方をよく確認して下さい。
- 刃が停止している場合でも、絶対に機械やアタッチメントに子供を乗せて運ばないでください。また、カートやトレーラーに子供を乗せて牽引したりしないでください。落ちて重傷を負ったり、機械の安全な操作を妨げたりすることがあります。
- 絶対に RV として、または子供を楽しませるために機械を使用しないでください。



MXAL41929—UN—18FEB13

- 絶対に子供や訓練を受けていない人に機械の運転を許可しないでください。本機や装置に子供を乗せないよう、オペレータ全員に指示して下さい。
- モアの操作中は、子供を屋内に入れて芝刈りエリアに近づけないようにし、オペレータ以外の責任ある大人の監視下においてください。
- 子供の存在に常に注意してください。子供が同じ場所にじっとしているだろうとは絶対に考えないでください。子供が作業エリアに入った場合は機械を停止してください。
- 見通しの悪い曲がり角、植木の茂み、樹木、その他子供を視界から遮る物体の近くを走行する場合は十分注意して下さい。

OUO1023,0000037-40-21FEB13-1/1

回転している駆動系の回避

回転しているドライブラインに巻き込まれると、深刻な人身事故を引き起こす可能性があります。

すべてのシールドは常時所定の位置に取り付けてください。回転するシールドが自由に動くようにしてください。

ぴったりした衣類を着用してください。エンジンや機械駆動装置の調整、接続、その他あらゆる種類の整備は、エンジンを停止し、回転部と駆動系がすべて停止したことを確認してから行ってください。



TS1644—UN—22AUG95

DX,ROTATING-40-27NOV12-1/1

回転しているドライブラインに近づかない

回転しているドライブラインに巻き込まれると、深刻な人身事故を引き起こす可能性があります。

- ぴったりした衣類を着用してください。
- PTO に近づく前に、エンジンを停止し、PTO ドライブラインが停止したことを確認してください。

UP00731,000009A-40-04SEP13-1/1

転倒の防止

TCAL47141—UN—12APR13



- 傾斜地は、重大なけがまたは死亡を招く可能性がある制御不能や転倒事故に関連する重要な要因です。傾斜地で操作する際は、いかなる場合でも厳重な注意が必要となります。
- 機械式前輪駆動 (MFWD) は危険な傾斜地へのアクセスを改善しますが、転倒の可能性が高くなることに注意してください。
- 坂を横切らないで登坂・降坂運転してください。
- 穴、わだち、隆起、石や岩、その他の隠れた物体などに注意してください。不均等な地形では機械が転倒するおそれがあります。背の高い草により障害物が隠れる可能性があります。
- 湿った草の上で芝刈りや機械の運転を行わないでください。タイヤがトラクションを失う可能性があります。ブレーキが適切に機能している場合でも、傾斜地ではタイヤがトラクションを失うことがあります。
- 傾斜地で停車またはシフトする必要がないように低い対地速度を選択してください。
- 傾斜地を下るときは、常に機械のギアを入れてください。下り坂でギアをニュートラルに入れて惰走しないでください。
- 傾斜面では、発進、停車、または旋回を避けます。タイヤのトラクションがなくなった場合は、ブレードの

接続を解除し、斜面をゆっくり真直ぐに降りてください。

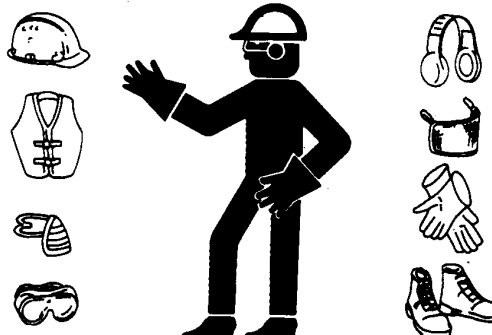
- 傾斜面ではすべての動きをゆっくりと徐々に行います。急に速度や方向を変えないでください。機械が横転する可能性があります。
- 断崖、溝、堤防や他の水域付近では機械を運転しないでください。車輪が縁の部分にかかった場合、または縁に落ち込んだ場合には、機械が急に転倒することがあります。機械と危険な場所との間には、安全な距離をあけてください。
- 狭いトレッド設定で高速で運転すると、転倒の危険性が非常に高くなります。
- 傾斜地で運転する場合、またはフロント / リア取り付けのアタッチメントを使用する場合は、安定性を高めるためにホイールウェイトやカウンタウェイトに関するメーカーの推奨事項に従ってください。必要がない場合はウェイトを取り外してください。

UP00731,000009B-40-04SEP13-1/1

保護服の着用

ぴったりした衣類と作業に適した安全具を着用してください。

機械の安全な操作のために、オペレーターは細心の注意を払う必要があります。機械の操作中にラジオや音楽用ヘッドフォンを着用しないでください。



TS206—UN—15APR13

DX,WEAR2-40-03MAR93-1/1

メンテナンスと保管

- 危険な一酸化炭素ガスが溜まりやすい閉鎖された場所では絶対に機械を作動させないでください。
- 駆動装置の接続を解除し、インブルメントを降ろし、パーキングブレーキをかけ、エンジンを止め、キーを抜き取るかスパークプラグの接続を外します (ガソリンエンジンの場合)。調整、清掃、または修理の前に、すべての動きが停止するまで待ちます。
- 火災防止のため、カッティングユニット、駆動装置、マフラー、エンジンから草やごみを取り除きます。こぼれているオイルや燃料を拭き取ります。
- 保管する前にエンジンを冷まします。火気の周辺には保管しないでください。
- 保管中や輸送中は燃料を遮断してください。火気周辺に燃料を保管したり、室内で燃料を抜き取ったりしないでください。
- 機械を平坦な場所に駐車します。訓練を受けていない人には絶対に機械の整備を任せないでください。作業を開始する前に、整備の手順を確認してください。
- 必要な場合は、ジャッキスタンドを使用するか、整備用のラッチをロックして部品を支持してください。整備作業を行うために持ち上げる必要のある機械部品はしっかりと支持してください。
- 機械またはアタッチメントを整備する前に、油圧部品やスプリングなど、エネルギーが残っている部品から圧力を慎重に解放してください。
- アタッチメントまたはカッティングユニットを地面または機械的ストッパーまで下ろし、油圧制御レバーを前後に動かして油圧を解放してください。
- 修理を行う前に、バッテリーの接続を外すか、スパークプラグ (ガソリンエンジンの場合) を取り外してください。最初にマイナス端子、次にプラス端子の順に接続

を外してください。最初にプラス端子、次にマイナス端子の順に再接続してください。

- ブレードを点検するときは十分注意してください。ブレードを整備するときは、ブレードを覆うか、手袋を着用し、十分注意してください。ブレードのみを交換してください。絶対にまっすぐにしたり溶接したりしないでください。
- 可動部品に手、脚、着衣、装飾品、長い髪を近づけないでください。可能な場合は、エンジンを運転して調整を行わないでください。
- 十分に換気され、開放された場所で、火花や炎から離してバッテリーを充電してください。バッテリーに充電器を接続したり、切断したりする前に充電器をコンセントから抜いてください。保護服を着用し、絶縁した工具を使用してください。
- すべての部品を適切な作動状態に保ち、すべての金具を締め付けた状態に保ちます。擦り切れたり損傷したりしている銘板はすべて交換してください。
- グラスキャッチャのコンポーネントおよび排出用ガードを頻繁に点検し、必要に応じてメーカーの推奨部品と交換します。グラスキャッチャの部品は摩耗、損傷、および劣化にさらされるため、その結果可動部が露出したり、物体が飛ばされたりすることがあります。
- 特に刃の取り付けボルトなど、すべてのナットやボルトをきつく締め、装置が安全に作動するようにしてください。
- ブレーキの効き具合を頻繁に点検してください。必要に応じて調整や整備を行ってください。
- 複数の刃がある機械では、1つの刃が回転すると他の刃も回転する可能性があることに注意してください。

UP00731,000009C-40-04SEP13-1/1

安全ラベル

安全標示ラベルの交換

安全標示ラベルが足りない場合は補充し、状態の悪いラベルは交換してください。適切な安全標示ラベルの位置については、このオペレータマニュアルを参照してください。

販売業者から供給される部品については、このオペレータマニュアルに転記されていない追加の安全情報が存在する可能性があります。



TS201—UN—15APR13

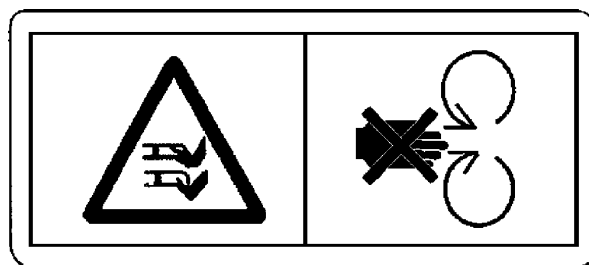
DX,SIGNS-40-27NOV12-1/1

安全ラベル

危険

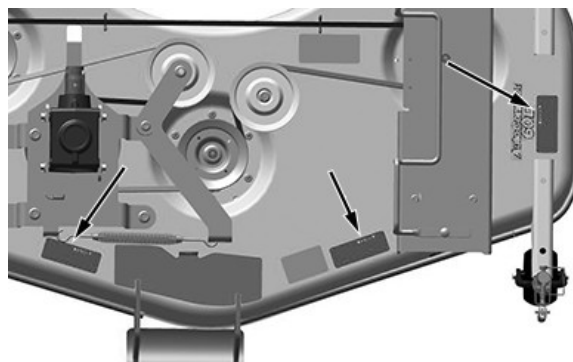
回転するブレード

エンジン作動中、モアの下または中に手足を入れないでください。



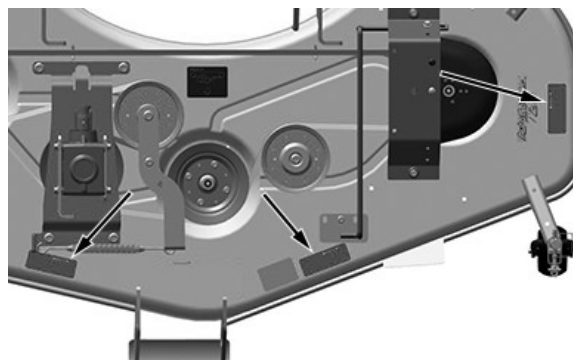
MX1009108—UN—21SEP13

安全ラベル - M118041



LV25006—UN—26APR16

60 Inch モアデッキ



LV25007—UN—26APR16

72 Inch モアデッキ

次のページへ

UP00731,00001BA-40-03JUN16-1/4

危険

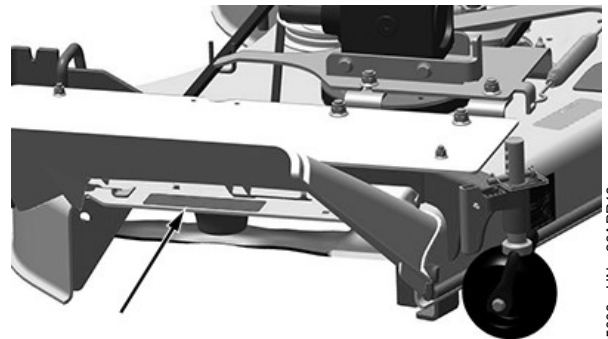
回転するブレードや飛ばされた物によるけがを防止するために、以下の注意事項に従ってください。

回転しているブレードに手足を近づけないでください。

周辺に人を近づけないでください。排出シュートなしで、またはグラスキャッチャ全体を取り付けない状態でモアを運転しないでください。



安全ラベル : M138631



60 Inch モアデッキ



72 Inch モアデッキ

次のページへ

UP00731,00001BA-40-03JUN16-2/4

LV25389—UN—17MAY16

LV25008—UN—26APR16

LV25009—UN—26APR16

危険

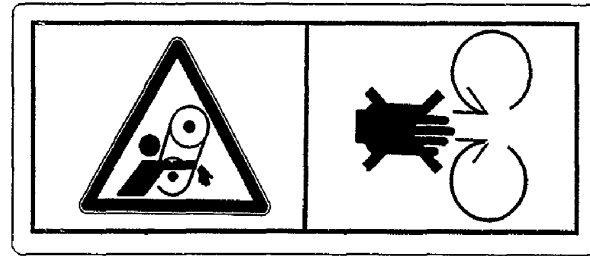
回転するブレード

エンジン作動中、モアの下または中に手足を入れないでください。

飛ばされる物体

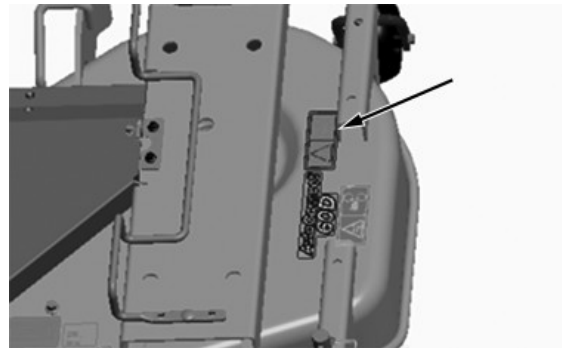
刈り作業を行う前に、ブレードで飛ばされる可能性のある物体を除去します。

排出シュートなしで、またはグラスキャッチャ全体を取り付けないでモアを操作しないでください。



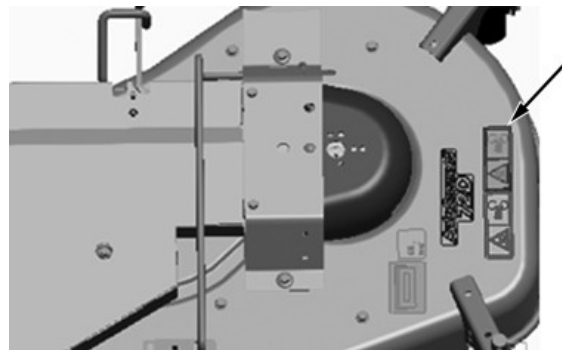
MX1009107—UN—21SEP13

安全ラベル : M136436



LV25410—UN—17MAY16

60 Inch モアデッキ



LV25392—UN—17MAY16

72 Inch モアデッキ

次のページへ

UP00731,00001BA-40-03JUN16-3/4

危険

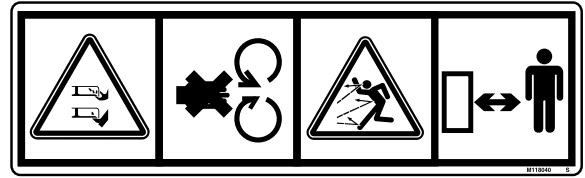
回転するブレード

エンジン作動中、モアの下または中に手足を入れないでください。

飛ばされる物体

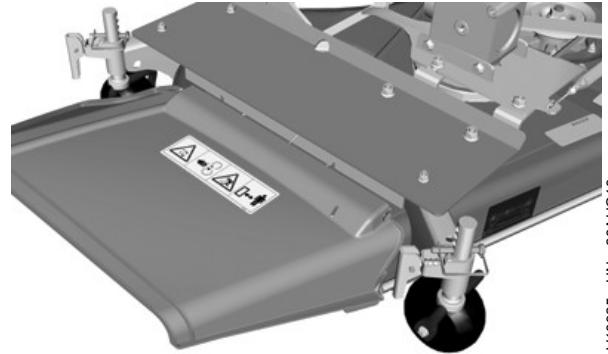
刈り作業を行う前に、ブレードで飛ばされる可能性のある物体を除去します。

排出シュートなしで、またはグラスキャッチャ全体を取り付けないでモアを操作しないでください。



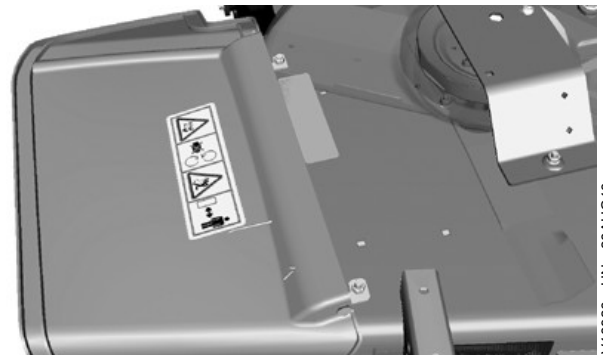
LV18938—UN—28AUG13

安全ラベル : M118040



LV18925—UN—28AUG13

60 Inch モアデッキ



LV18926—UN—28AUG13

72 Inch モアデッキ

UP00731,00001BA-40-03JUN16-4/4

取り付け

機械の準備

必要な装置：

- トラクターミッド (PTO)
- モアリフトキット

機械のセットアップ：

1. 機械を安全に駐車します。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください)。
2. 機械のオペレータマニュアルの指示に従ってタイヤ圧力を点検します。
3. このマニュアルの「組み立て」の指示に従います。

UP00731,000005F-40-26AUG13-1/1

トラクターと PTO カプラーの準備

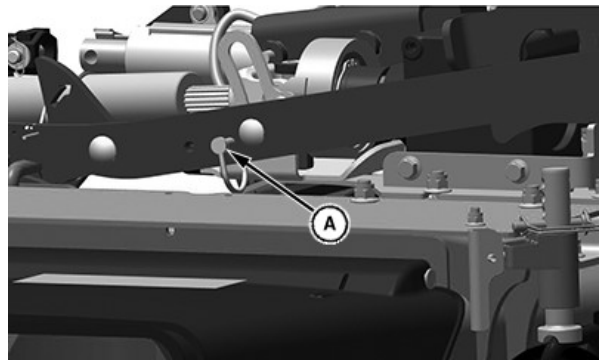
1. リフトシステムを完全に上昇させます。
2. ハイトロックからピンを取り外します。

3. リフトシステムを完全に下降させます。
4. ロックピン (A) をカプラーサポートから取り外して、サポートを完全に降ろします。

UP00731,000012C-40-11MAY16-1/4

5. ロックピン (A) をリフトリンクの前方の保管用穴に取り付けます。

A：ロックピン

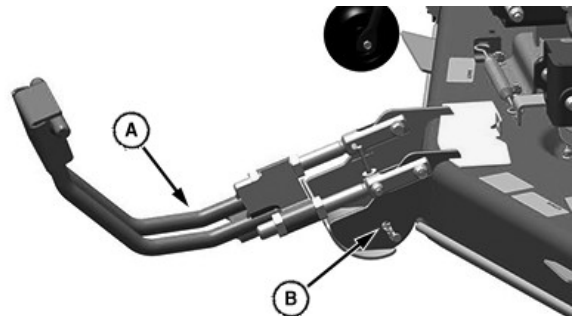


LV25042—UN—28APR16

UP00731,000012C-40-11MAY16-2/4

6. フロントリンク (A) をモアの上部から展開します。ロッドの端部をブラケットのスロット (B) の上部に挿入します。

A：フロントリンク



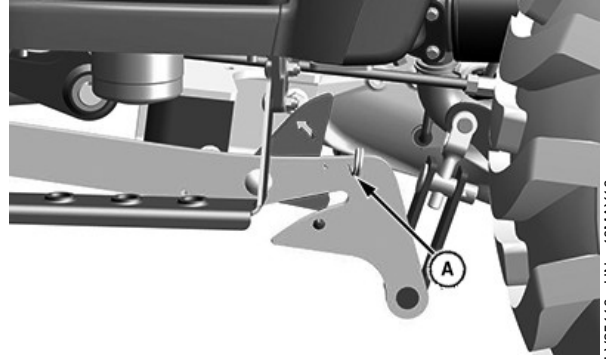
LV25026—UN—11MAY16

次のページへ

UP00731,000012C-40-11MAY16-3/4

7. コッタピン (A) が保管位置にあり、ロックが取り付け / ロック済み位置にある必要があります。

A : コッタピン



LV25116—UN—10MAY16

UP00731,000012C-40-11MAY16-4/4

トラクターへのモアデッキの取り付け

1. デッキが地面に平行にしっかりと固定されていること

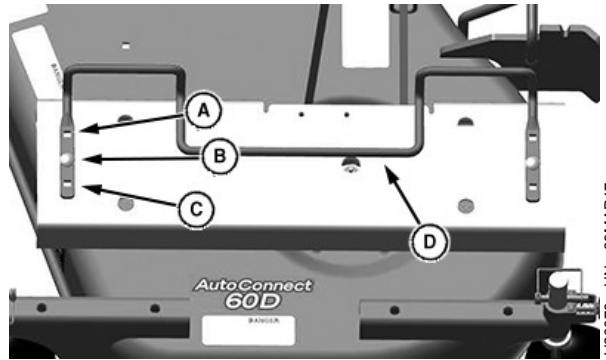
を確認します。滑らかな面により、トラクターでモアを押しすることができます。

UP00731,00002A0-40-04OCT19-1/7

注記：デッキを 3033R、3038R、3039R、3045R、および 3046R キャブトラクターに取り付ける場合は、タイヤガイド (D) を取り外してください。

2. トラクターのタイヤの種類に応じてガイドを調整します。

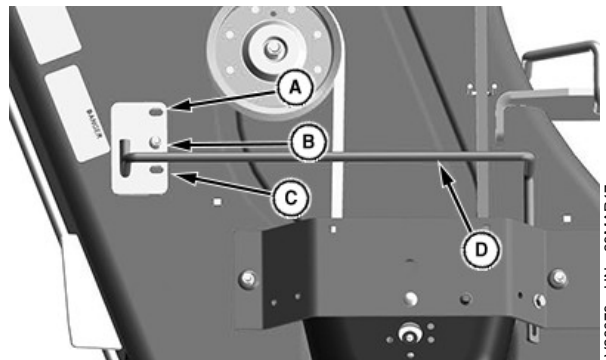
2032R、2036R、2038R	
位置	タイヤの種類
A	R3 ラジアルタイヤ
B	R3 / R4 タイヤ
C	R1 タイヤ



LV28078—UN—29MAR17

60D のタイヤガイド位置

3033R OS、3038R OS、3039R OS、3045R OS、3046R OS、3120、3320、3520、3720	
位置	タイヤの種類
A	なし
B	R4 タイヤ (27-15)
C	R4 タイヤ (25-14)



LV28079—UN—29MAR17

72D のタイヤガイド位置

A : 位置 A
B : 位置 B

C : 位置 C
D : タイヤガイド

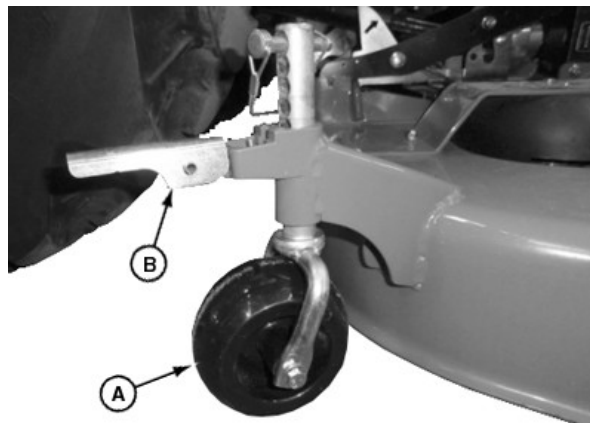
次のページへ

UP00731,00002A0-40-04OCT19-2/7

3. ゲージホイール (A) の 4 輪すべてがロック解除位置 (ハンドル (B) が地面に対して平行) にあることを確認してください。デッキは完全に接地している必要があります。
4. トラクターを A レンジ四輪駆動にします。

A : ゲージホイール

B : ハンドル

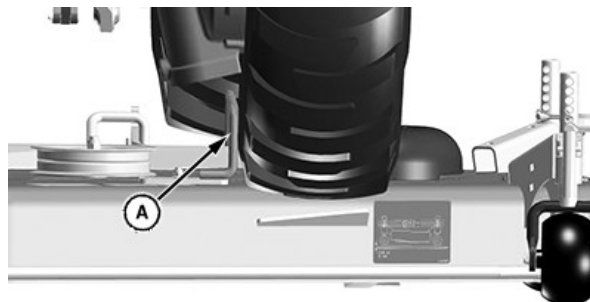


LV18677—UN—20AUG13

UP00731,00002A0-40-04OCT19-3/7

5. 右ホイールの内側をタイヤガイド (A) に沿わせてトラクターをモアデッキに乗り入れます。
6. モアデッキが早期に前方に引きずられる場合、またはリフトシステムに固着していることを確認した場合は、トラクターを少し後進させてからもう一度前進させます。モアデッキがまだ正しく取り付けられない場合は、トラクターを停止して駐車ブレーキをかけて、トラクターから降りて問題の原因を特定します。

A : タイヤガイド



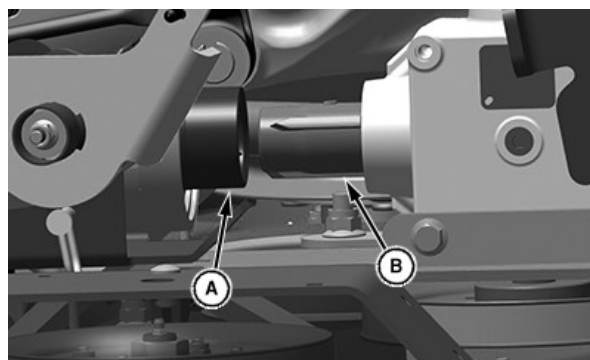
LV25041—UN—27APR16

UP00731,00002A0-40-04OCT19-4/7

7. PTO カプラー (A) はギヤボックスカプラー (B) と整列します。
8. モアがトラクターの前輪の約 102 mm (4 in) 後方で地面に沿って引かれ始めるまで、トラクターをゆっくりと前進させます。

A : PTO カプラー

B : ギヤボックスカプラー



LV25004—UN—26APR16

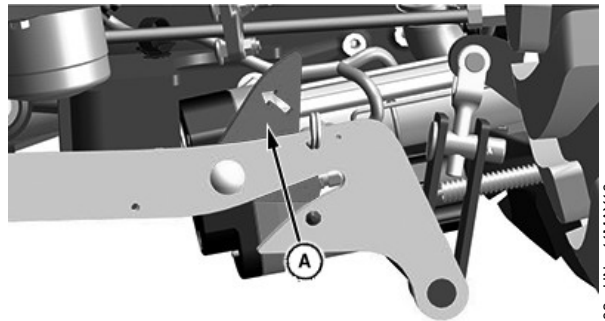
次のページへ

UP00731,00002A0-40-04OCT19-5/7

9. トラクターから降りて、両側のロック (A) が図のようにロック位置に下がっていることを確認します。ロックがかかっていない場合は、モアを後方に少し引いてロックをかけます。フロントリンクが短すぎる場合、最初の取り付け時にモアがロック位置にならないことがあります。

10. コッタピンをロック位置に取り付けます。

A : ロック

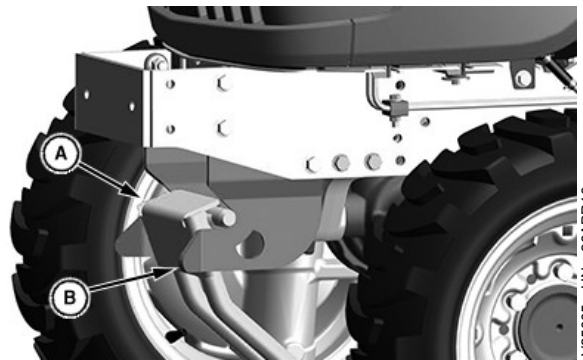


LV25032-UN-11MAY16

UP00731,00002A0-40-04OCT19-6/7

11. フォワードリフトリンク (A) がハンガー (B) の中にあることを確認します。
12. エンジンを始動してモアをいっぱいの高さまで持ち上げます。
13. ハイトロックを前方いっぱいまで引き、ピンを輸送用の直近の穴に入れるか、リンクを必要な高さに設定します。
14. ハンドルを押し下げてすべてのゲージホイールをロックし、ロックピンが縦のロッドに完全にかみ合っていることを確認します。

A : フォワードリフトリンク B : ハンガー



LV25005-UN-26APR16

UP00731,00002A0-40-04OCT19-7/7

取り外しと保管

モアの取り外し

1. 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. 駐車ブレーキをロックします。
3. モアの刃の接続を解除します。
4. モアデッキを降ろすためにトラクターを前方に動かす

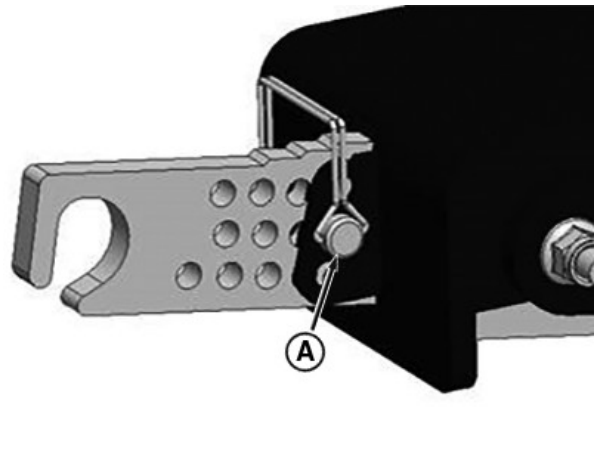
ことができること、およびトラクターのホイールを旋回させる前にデッキから完全に後退できる十分なスペースがあることを確認します。

5. トラクターを A レンジ四輪駆動にします。
6. モアデッキを完全に上昇させてゲージホイールのロックを解除します。

UP00731,000012E-40-11OCT19-1/6

7. 高さロックピン (A) を取り外します (3033R、3038R、3039R、3045R、3046R、3120、3320、3520、3720)。

A : 高さロックピン



LVP10100—UN—09OCT19

UP00731,000012E-40-11OCT19-2/6

8. ヘアピン (A) を取り外して後部の保管用穴に配置します。
9. モアデッキを地面に完全に下ろして、後部のロックを前方 (矢印の方向) に押して解放します。ロックが固着している場合は、モアデッキのロックが固着している側を少し後方に引っ張り、次にロックを前方に押します。
10. トラクターをゆっくりとまっすぐに後進させてモアデッキから離します。
11. 保管した状態からモアを復帰させる場合は、フォワードリフトリンクを上昇させ、ワイヤフォームをゆっくりと側方に引いて、フォワードリフトリンクをデッキ上に折りたたみます。
12. リフトシステムを完全に上昇させ、ハイトロックの上に前方に引っ張って、連結ピンを直近の穴に差し込み、最も高い位置にロックします。



LVP10101—UN—09OCT19

A : ヘアピン (2 個使用)

次のページへ

UP00731,000012E-40-11OCT19-3/6

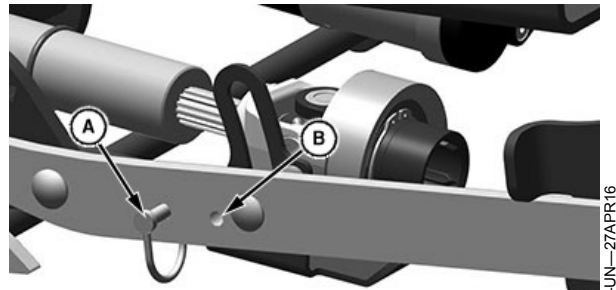
13. カプラーサポートを持ち上げて、スナップロックピン (A) を穴 (B) に取り付けてロックします。

14. ミッド PTO を他の用途に使用する場合：

- a. リフトリンクを輸送位置にロックします。
- b. カプラーを引っ張ってミッド PTO からクイックコネクタ駆動軸を取り外します。

A : ロックピン

B : 穴

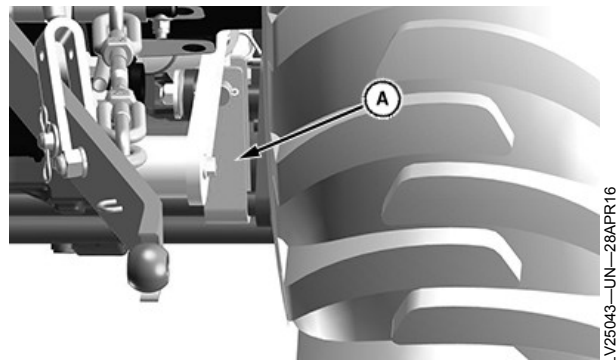


LV25039-UN-27APR16

UP00731,000012E-40-11OCT19-4/6

c. ヨーク (A) をミッドロックシャフトから取り外します。

A : ヨーク



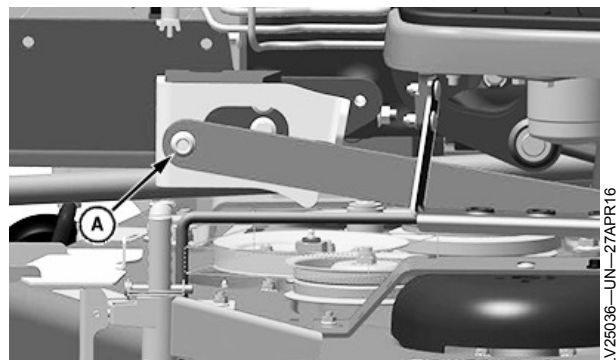
LV25043-UN-28APR16

UP00731,000012E-40-11OCT19-5/6

d. リアリフトリンクを両側のブラケットに固定しているボルト (A)、ブッシング、ロックナットを取り外します。

e. すべての金具を後部リフトリンクに取り付けた状態にして、後で使用するために保管します。

A : ボルト



LV25036-UN-27APR16

UP00731,000012E-40-11OCT19-6/6

モアの保管

⚠ 注意： ブレードは鋭利です。モアデッキを機械に取り付けて保管しないでください。また、ブレードを露出させた状態で機械から取り外さないでください。モアデッキを地面に平らに横たえて保管します。

1. 機械からモアを取り外します。(モアを機械に取り付けて機械を保管する場合は、機械のオペレータマニュアルの「機械の保管」を参照してください)。
2. 水圧またはスクレーパを使用してモアの下側を清掃します。
3. ブレードの点検：
 - 切れが鈍くなったブレードは研磨してバランスを取ります。
 - 損傷しているブレードは交換します。
4. デッキ上部およびすべてのシーブの周囲を清掃します。
5. ベルトの状態を点検します。必要に応じて、新品のベルトに交換します。保管状態からモアを復帰させるまで新品のベルトは取り付けないでください。
6. 摩耗や損傷のある部品は修理または交換します。
7. 錆止めが必要な箇所にタッチアップペイントを塗ります。
8. グリースポイントを潤滑します。
9. ベルトの張力を解放します。
10. 清潔で乾燥した場所にモアを保管します。
11. モアを屋外に保管する場合は、防水カバーで覆います。

UP00731,0000063-40-26AUG13-1/1

操作

モアの上昇・下降

モアリフトシステム (3033R、3038R、3039R、3045R、3046R)

油圧式モアリフトシステムは機械のロックシャフトとは無関係に作動し、機械の SCV レバー (A) で操作します。お使いの特定のモデルの操作手順については、機械の取扱説明書を参照してください。

モアの上昇：

- SCV レバー (A) を左に引いてモアを上昇させます。

モアの下降：

- SCV レバー (A) を右に少し押してモアを下降させます。油圧回路の再生機能を作動が回避されて意図しない動きが発生するため、レバーを右にいっぱいまで押さないでください。

A : SCV レバー



3033R、3038R、3039R、3045R、3046R

UP00731,0000134-40-04MAY16-1/2

モアリフトシステム (2032R、2036R、2038R)

1. 上昇 / 下降レバー (A) を前方に動かしてモアデッキを下降させます。
2. 上昇 / 下降レバー (A) を後方に動かしてモアデッキを下降させます。

A : 上昇 / 下降レバー



2032R、2036R、2038R

UP00731,0000134-40-04MAY16-2/2

モアレベルの調整 (側方)

⚠ 注意： 回転しているブレードは危険です。モアの調整や整備の前に：

- エンジンが急に始動しないように、スパークプラグワイヤまたはバッテリーのマイナス (-) ケーブルの接続を外してください。
- モアブレードを取り扱うとき、またはブレードの周辺で作業するときは、必ず手袋を着用してください。

1. 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. 駐車ブレーキをロックします。
3. モアのブレードの接続を解除します。
4. モアを完全に上昇させてエンジンを停止します。

5. キーを抜きます。
6. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。
7. ハイトロックピンを取り外します。
注記：レベリング中はモアのホイールを地面に接触させないでください。
8. モアを中間の刈取り高さ範囲または 3 in. (76 mm) までゆっくりと下ろします。
9. ハイトロックピンを完全に前方に引っ張って最初の穴にロックします。ピンで高さが支持されまでモアを下ろします。

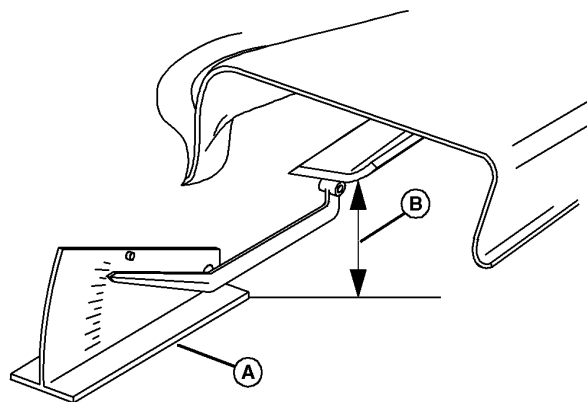
次のページへ

UP00731,0000065-40-10MAY16-1/2

10. 各外側の刃の先端 (B) から水平面までの距離を測定します。
11. 右または左リアリンクサポートからスナップリングを取り外します。一度に 1 つのリンクのみを調整してください。必要に応じてリンクを調整し、デッキを水平にします。固定リングを取り付けます。

A : レベリングゲージ

B : 刃の先端



MXAL41824—UN—18FEB13

レベリングゲージ (A) は John Deere™ 販売店から入手できます。

UP00731,0000065-40-10MAY16-2/2

モアレベルの調整 (フロント / リア)

1. 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. 駐車ブレーキをロックします。
3. モアのブレードの接続を解除します。
4. モアを完全に上昇させてエンジンを停止します。
5. キーを抜きます。
6. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。

7. ハイトロックピンを取り外します。

注記： レベリング中はモアのホイールを地面に接触させないでください。

8. モアを中間の刈取り高さ範囲または 3 in. (76 mm) までゆっくりと下ろします。
9. 高さ用ロックピンを完全に前方に引っ張って最初の穴にロックします。ピンで高さが支持されまでモアを下ろします。

UP00731,0000066-40-10MAY16-1/2

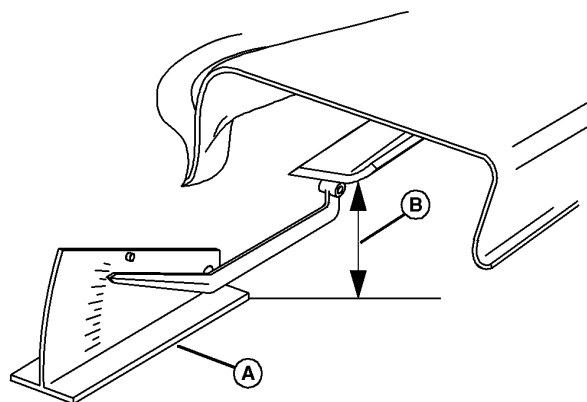
10. 外側の各刃の先端から水平面までの距離 (B) を測定します。

注記： モアの前部は後部よりも必ず低くする必要があります。

11. 前部の測定値は、後部よりも 0 ~ 3.18 mm (0 ~ 1/8 in) 低い必要があります。
12. 必要に応じて、デッキを取り外してヨークを調整し、必要な測定値を得ます。
13. ロックが解放しないまたは簡単にロックされる場合、フロントリンクを少し緩める必要がある場合があります。ロックが固着している場合、反対側のフロントヨークを少し締め付ける必要がある場合があります。

A : レベルゲージ

B : 刃の先端



MXAL41824—UN—18FEB13

レベリングゲージ (A) は John Deere™ 販売店から入手できます。

UP00731,0000066-40-10MAY16-2/2

モアホイールの調整

⚠ 注意： 回転しているブレードは危険です。モアの調整または整備を行う前に、以下に従ってください。

- エンジンが誤って始動しないように、スパークプラグの配線またはバッテリーのマイナス (-) ケーブルを外します。
- モアのブレードを取り扱う時、またはブレードの周辺で作業する時は、必ずグローブを着用してください。

重要： 損傷を防止してください！ モアホイールを不適切に調整すると、モアデッキが損傷する可能性があります。

- 走行中のホイールにモアの重量がかからないようにしてください。
- 刈り高を変更するたびに、ホイール調整を点検してください。

1. 作業機を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. モアのブレードの接続を解除します。
3. モアを完全に上昇させます。

4. パーキングブレーキをロックします。
5. エンジンを停止します。
6. キーを抜きます。
7. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。
8. ハイトロックピンで刈り高を設定し、モアの重量がハイトロックにより支持されるまでモアを下げます。
9. ゲージホイール高さの設定：
 - a. ホイールロックを解放します。
 - b. 地面から 3/8-in の距離にホイールを調整してからホイールをロックします。

重要： 損傷を防止してください！ 少なくとも 1 つの穴がロックブラケットの上に残っていることを確認します。 極端な芝刈り条件では、ホールを完全に引っ込めて損傷を防止します。

- c. ゲージホイールブラケットのすぐ上にある穴にスナップロックピンを取り付けます。

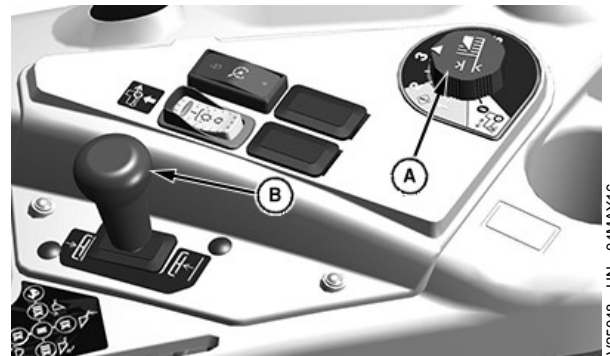
UP00731,0000067-40-26AUG13-1/1

刈取り高さの調整 (2032R、2036R、2038R)

1. 刈取り高さノブ (A) を必要なモアデッキ刈取り高さに調整します。
2. 計器盤のディスプレイの高さインジケータが点滅します。
3. 上昇 / 下降レバー (B) を上位置または下位置に動かしてモアデッキを上昇または下降させます。
4. モアデッキは必要な刈取り高さで下降を停止し、計器盤のディスプレイのインジケータが点灯したままになります。

A : 刈取り高さノブ

B : 上昇 / 下降レバー



2032R、2036R、2038R



2032R、2036R、2038R

UP00731,0000136-40-10MAY16-1/1

高さ調整リンクの使用による刈取り高さの調整 (3033R、3038R、3039R、3045R、3046R)

輸送の場合

注記：モアを最高（輸送）位置にして芝刈りを行わないでください。最高位置から 25 mm (1 in) 以上下の位置で芝刈りを行ってください。

- デッキを最高位置まで上げて、リンクを前方に引っ張り、直近の穴にピンを取り付けます。ピンを輸送位置に挿入した後、デッキを下げます。

刈り高を設定するには

1. 必要な刈取り高さまでモアをゆっくりと下ろします。

UP00731,000012F-40-04MAY16-1/2

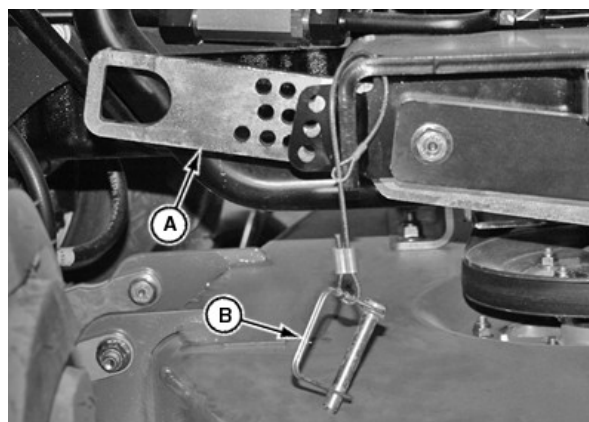
2. 高さ調整リンク (A) をいっぱいまで前方に引っ張り、直近の穴にピン (B) を取り付けます。将来調整用の穴の位置に注意してください。

3. モアを下げます。

4. 刈り高が低すぎる場合は、モアを上げてピンを取り外し、隣接する穴にピンを取り付けてモアを下げます。高さ調整リンクの穴を使用すると、13 mm (1/2 in) 刻みで調整できます。

A : 高さ調整リンク

B : ピン



3033R、3038R、3039R、3045R、3046R

UP00731,000012F-40-04MAY16-2/2

モアの接続

1. 機械のオペレータマニュアルに付属のミッド PTO の使用に関する説明を参照してください。

2. 機械のオペレータマニュアルの指示に従ってミッドPTOとモアを接続します。

UP00731,0000069-40-26AUG13-1/1

モアの詰まりの除去

⚠ 注意：けがを防止してください。機械の作動中はアタッチメントを外さないでください。

- 回転しているブレードは危険です。シートから離れて機械やアタッチメントを点検する前に、エンジンを OFF にしてキーを抜き取ってください。
- 飛来物によって大けがをするおそれがあります。ホッパートップを上げたり、シュートを取り外す

前に、すべての機械の部品が停止していることを確認してください。

1. 機械を安全に駐車します。動いている部品がすべて停止してから、機械から降りて機械を点検します。
2. モアデッキの下および排出シュートにごみがないか点検します。
3. ごみを除去して、正常な作動を確認します。

UP00731,000006A-40-06AUG15-1/1

機械に載せたモアの輸送

機械に載せたモアの輸送 (3033R、3038R、3039R、3045R、3046R)

1. モア左側の高さロックピンを取り外します。

2. 高さ用リンクを前方にいっぱいまで引き、リンクが最も高い位置になる穴にピンを取り付けます。

次のページへ

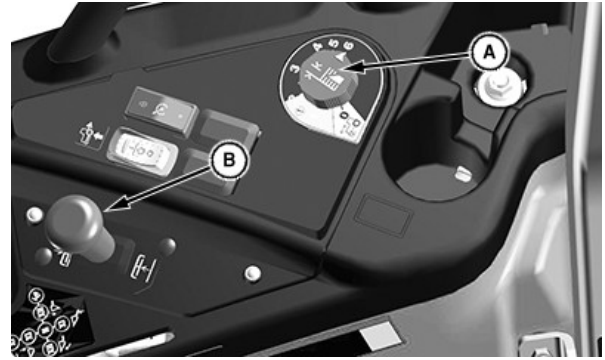
UP00731,0000137-40-10MAY16-1/2

機械に載せたモアの輸送 (2032R、2036R、2038R)

- 刈取り高さノブを輸送位置 6 (A) に調整します。
- 上昇 / 下降レバー (B) を上位置に動かしてモアデッキを最高位置または輸送位置に上昇させます。

A : 輸送位置

B : 上昇 / 下降レバー



LV25047-UN-03MAY16

2032R、2036R、2038R



LV25044-UN-04MAY16

輸送位置 - 2032R、2036R、2038R

UP00731,0000137-40-10MAY16-2/2

整備

整備間隔

10 時間ごと

- 乾燥した条件で操作している場合は、モアからごみを除去します。

25 時間ごと

- スピンドルの潤滑
- ドライブシャフトの潤滑

- モアブレードの点検
- モアベルトの点検

100 時間ごと

- ギアボックスオイルレベルの点検
- モアの洗浄

500 時間ごと

- ギアボックスオイルの交換

UP00731,000006C-40-26AUG13-1/1

グリース

重要： 損傷を防止してください！ 部品の故障や早期摩耗を回避するために、推奨される John Deere グリースを使用してください。推奨 John Deere グリースは、平均気温 -29 ~ 135°C (-20 ~ 275°F) の範囲で有効です。この温度範囲外で運転する場合は、特殊用途グリースについて整備取扱店にお問い合わせください。

次のグリースをお勧めします。

- John Deere Multi-Purpose SD Polyurea Grease

- John Deere Multi-Purpose HD Lithium Complex Grease

推奨グリースを使用していない場合は、NLGI Grade 2 の一般的な汎用グリースを使用していることを確認してください。

湿潤または高速条件では、特殊用途用のグリースを使用しなければならない場合があります。詳しくは、整備取扱店にお問い合わせください。

UP00731,000006E-40-26AUG13-1/1

ギアオイル

次のオイル交換までの期間に予期される気温範囲に基づいたオイル粘度を使用してください。

John Deere GL-5 ギア潤滑剤を推奨します。

以下のいずれかに適合する他のオイルも使用できます。

- API整備点検等級GL-5
- MIL規格MIL-L-2105D
- MIL規格MIL-L-2105C
- MIL規格MIL-L-2105B

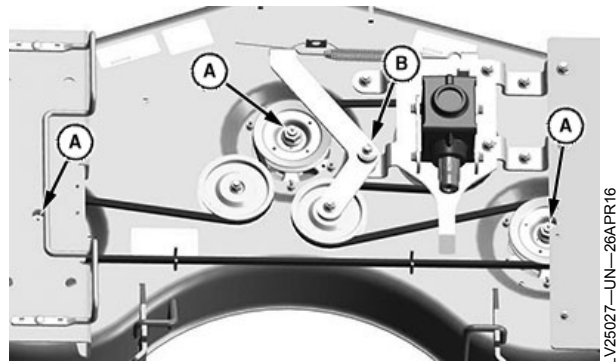
MIL 規格 MIL-L-10324A に適合するオイルは極寒冷地用オイルとして使用できます。

UP00731,000006F-40-26AUG13-1/1

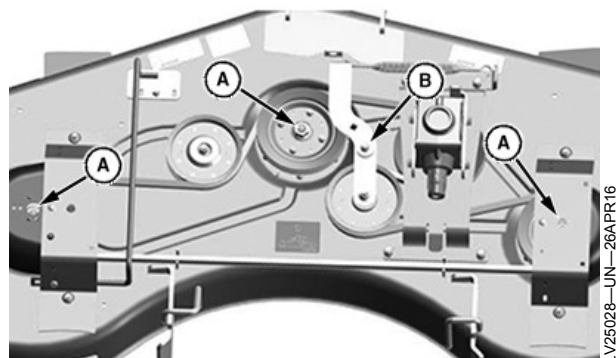
モアの潤滑

1. シープのグリースニップル 3 個 (A) を推奨グリースで潤滑します。
2. テンショナプーリーのグリースフィッティング (B) を推奨グリースで潤滑します。

A : シープのグリースニップル B : テンショナプーリーのグリースニップル



60D モア

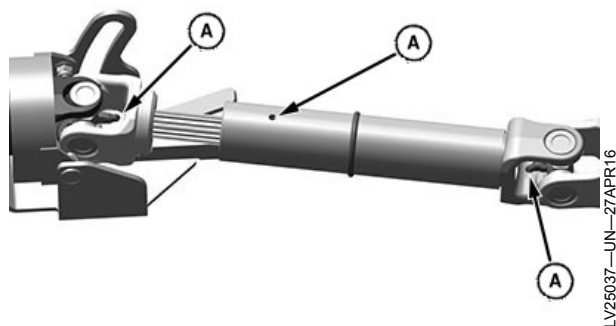


72D モア

UP00731,0000131-40-28APR16-1/2

3. ミッド PTO のグリースニップル 3 個 (A) を推奨潤滑剤で潤滑します。

A : ミッド PTO のグリースニップル



UP00731,0000131-40-28APR16-2/2

ギアボックスの整備

オイルレベルの点検

1. ギアボックスの片側からプラグを取り外します。
2. オイルレベルはプラグ穴の下端と一致している必要があります。
3. オイルレベルが低い場合は、推奨オイルを追加します。

次のページへ

4. プラグを取り付けます。

オイルの交換

1. ギアボックスブラケットと一緒にギアボックスを取り外します。「整備」セクションの「ベルトの取り外し」を参照してください。

UP00731,0000071-40-05SEP13-1/2

2. ギアボックスの両側からプラグ (A) を取り外します。
3. ギアボックスブラケットを持ち上げて回転させ、オイルをギアボックスから排出させます。
4. ギアボックスブラケットをボルト 5 本に取り付けるときに、ギアボックスシーブにベルトを取り回します。
「整備」の「ベルトの取り付け」を参照してください。
5. 「整備」の「ベルトの取り付け」の残りの説明に従って、ギアボックスとロッドを取り付けます。
6. ギアボックスのプラグ穴の下端まで推奨オイルを追加します。
7. プラグを取り付けます。

A : プラグ



LV18689—UN—20AUG13

UP00731,0000071-40-05SEP13-2/2

モアベルトの整備

ベルトの取り外し

1. 機械からモアを取り外します。

2. 傾斜路の周囲および下部を清掃します。

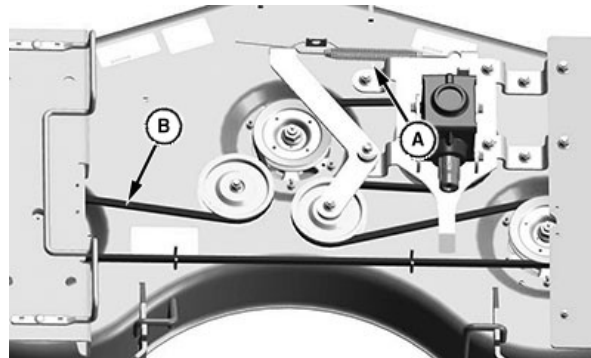
UP00731,0000132-40-28APR16-1/3

3. 60 D モア :

- a. スプリング (A) を取り外してベルト張力を解放します。
- b. ベルト (B) をモアから取り外します。

A : スプリング

B : ベルト



LV25029—UN—26APR16

次のページへ

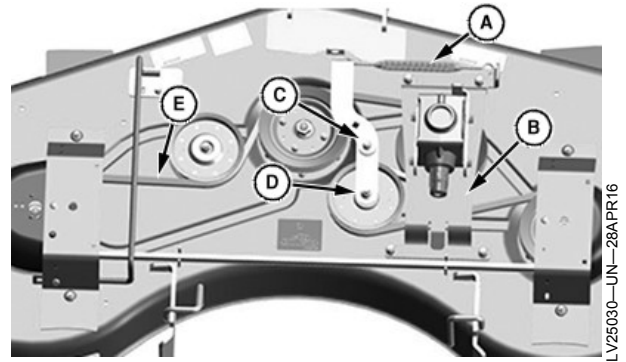
UP00731,0000132-40-28APR16-2/3

4. 72 D モア :

- スプリング (A) を取り外してベルト張力を解放します。
- ナット 4 個を取り外して、ギヤボックスサポート (B) を取り外します。
- ナット、座金、テンショナ (C) を取り外します。
- テンショナプーリー (D) を固定しているボルトおよびハードウェアを取り外します。
- ベルト (E) をモアから取り外します。

ベルトの取り付け

- シーブの周囲にベルトを取り付けて図のように取り回します。
- 60 D モア : スプリングを取り付けます。
- 72 D モア : テンショナプーリー、テンショナ、ギヤボックスサポート、スプリングを取り付けます。



A : スプリング
B : ギヤボックスサポート
C : テンショナ
D : テンショナプーリー
E : ベルト

UP00731,0000132-40-28APR16-3/3

モアの刃の整備

注意： けがを防止してください。ブレードは鋭利です。ブレードを取り扱う時、またはブレードの周辺で作業する場合は、必ず手袋を着用してください。

不良な場合はブレードを交換します。絶対にまっすぐにしたり溶接したりしないでください。

モアの曲がった刃の点検

- 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
- モアのブレードの接続を解除します。

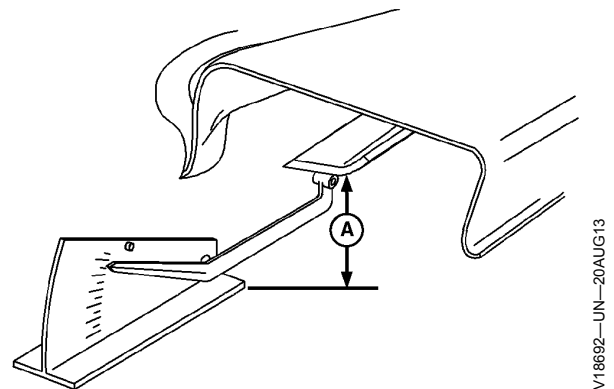
- モアを完全に上昇させます。
- 駐車ブレーキをロックします。
- エンジンを停止します。
- キーを抜きます。
- オペレータシートを離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。
- モアをブロックします。

UP00731,0000090-40-10MAY16-1/6

- ブレードの選択から水平面までの距離 (A) を定規または John Deere 取扱店で入手できるレベリングゲージを使用して測定します。
- ブレードを 180° 回転させ、ブレードの他端と水平面間の距離を測定します。
- すべてのブレードを点検します。測定値の差が 3 mm (1/8 in) を超えている場合は、新品のブレードを取り付けます。

モアブレードの取り外し

- 機械を安全に駐車します。
- モアを機械から取り外します。
- 適切なリフト装置を使用してモアを上昇させ、ブレードにアクセスします。
- ブレードとモアの間にウッドブロックを挿入して、ボルトを取り外すときにブレードが回転しないようにします。



A : 距離 - 刃から水平面まで

次のページへ

UP00731,0000090-40-10MAY16-2/6

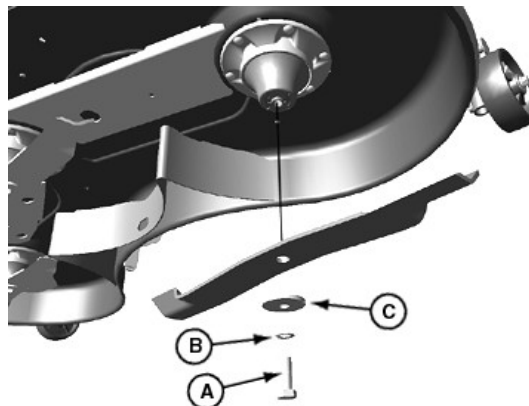
5. ボルト (A)、座金 (B)、座金 (C)、ブレードを取り外します。

モアブレードの取り付け

1. 刃先を地面に向けてブレードを取り付けます。

A : ボルト
B : 座金

C : 座金



LV18693—UN—20AUG13

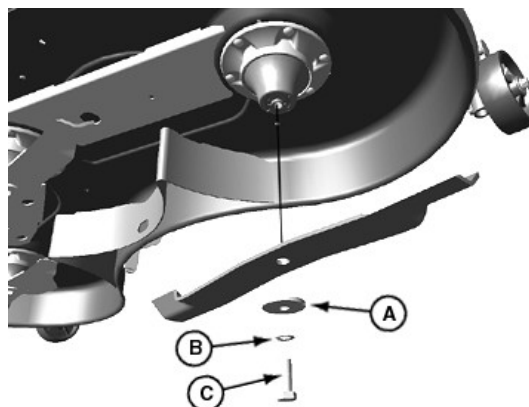
UP00731,0000090-40-10MAY16-3/6

2. ブレード、座金 (A)、座金 (B)、ボルト (C) を取り付けます。

3. ブレードとモアの間に木片を挿入して、ボルトを締め付けるときにブレードが回転しないようにします。122 Nm (90 lb-ft) のトルクで締め付けます。

A : 座金
B : 座金

C : ボルト



LV18694—UN—20AUG13

UP00731,0000090-40-10MAY16-4/6

刃の研ぎ加工

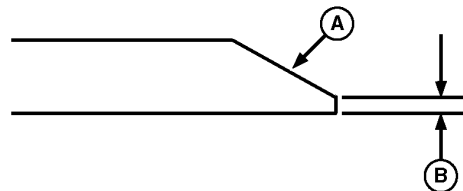
- 注意：** けがを防止してください。回転しているブレードは危険です。モアの調整や整備の前に：

- エンジンが急に始動しないように、スパークプラグワイヤまたはバッテリーのマイナス (-) ケーブルの接続を外してください。
- モアブレードを取り扱うとき、またはブレードの周辺で作業するときは、必ず手袋を着用してください。

1. グライнда、やすり、電動ブレードシャープナーを使用してブレードを研磨します。

- 研磨中は本来の先端の斜角 (A) を残します。
- ブレードの刃先は0.40 mm (1/64 in) 未満にする必要があります。

2. 取り付けるブレードのバランスを取ります。



A : 面取り角

B : 刃先

LV18695—UN—20AUG13

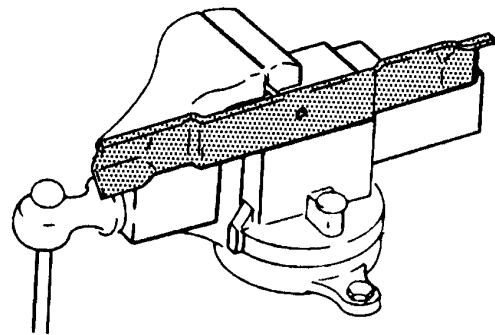
ブレードのバランス調整

1. ブレードを清掃します。

次のページへ

UP00731,0000090-40-10MAY16-5/6

2. バイスの釘または縦壁のスタッドボルトにブレードを取り付けます。ブレードを水平にします。バランスが取れていない場合、重い方の端が下がります。
3. 重い方の端部の斜角を研削します。刃の面取り角を変えないでください。



LV18696—UN—20AUG13

UP00731,0000090-40-10MAY16-6/6

ホイールの交換

1. 作業機を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. モアブレードの接続を解除します。
3. モアを完全に上昇させます。
4. パーキングブレーキをロックします。

5. エンジンを停止します。

6. キーを抜きます。

7. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。

UP00731,0000077-40-05SEP13-1/2

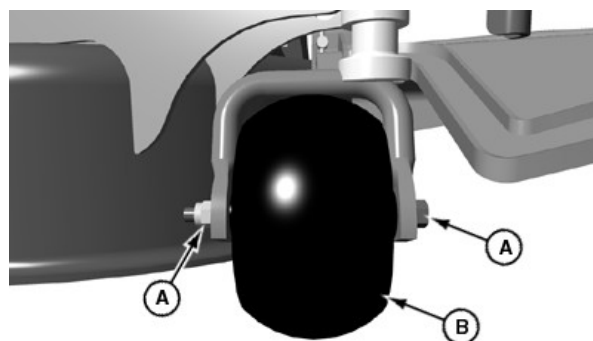
8. ホイール金具 (A) を取り外します。

重要： 損傷を防止してください！ ホイール金具を締め付けすぎないでください。金具を締め付けすぎると、ブッシングが損傷します。

9. 新品のホイール (B) と金具を取り付けます。

A : ホイール金具

B : ホイール



LV18697—UN—20AUG13

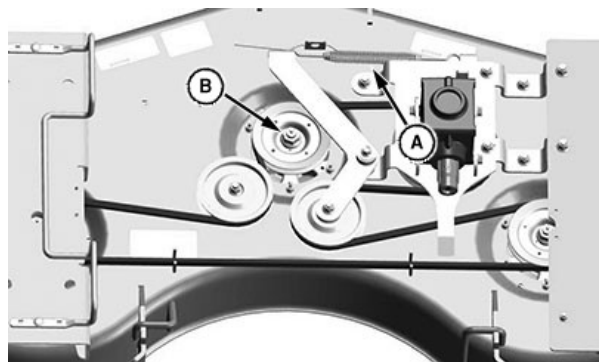
UP00731,0000077-40-05SEP13-2/2

シーブの交換

1. スプリング (A) を取り外してベルト張力を解放します。
2. 必要に応じて、ドライブオーバーランプ (B) を取り外します。
3. 60 D モア : 交換するシーブのセンターボルト (C) を取り外します。
4. 72 D モア : 交換するシーブのボルト 4 本 (D) を取り外します。
5. シーブを交換してハードウェアを取り付けます。

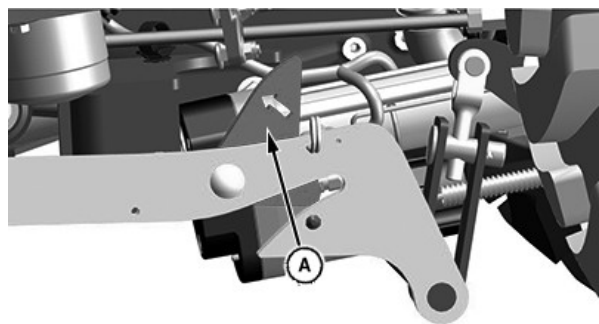
A : スプリング
B : ランプ

C : センターボルト
D : ボルト



LV25031—UN—26APR16

60D モア



LV25032—UN—11MAY16

72D モア

UP00731,0000133-40-28APR16-1/1

トラブルシューティング

トラブルシューティング表の使用

この表に掲載されていない問題が発生する場合は、整備について John Deere™ 販売店にお問い合わせください。

掲載されているすべての原因を確認し、引き続き問題が発生する場合は、John Deere™ 販売店にお問い合わせください。

KN52281,1003F58-40-22AUG12-1/1

トラブルシューティング

症状	点検
排出シュートが詰まる	ベルトが不適切に取り付けられています。 草が濡れすぎています。 草が長すぎます。 エンジンをフルスロットルにしてください。 デッキの後部が低すぎます。
刈られていない草の区域がある	走行速度が速すぎます。 エンジンをフルスロットルにしてください。 ブレードの切れが鈍くなっています。 刈り高の設定が高すぎます。
ベルトが滑る	シーブの周りにごみがあります。 ベルトが磨耗しています。 モアが詰まっています。
振動が強すぎる	モアのデッキまたはシーブの周りにごみが堆積しています。 ドライブベルトが損傷しています。 損傷したプーリーまたはプーリーのアライメントがずれています。 ブレードのバランスがとれていません。
刈り取りが不均一	「前後左右のモアレベルの調整の手順」を参照してください。

症状	点検
	走行速度が速すぎます。 ブレードが鈍くなっています。 タイヤ空気圧を点検します。 モアホイールを調整します。
後進フットペダルを踏み、アタッチメントを接続すると、モアが停止する	正常な状態。(機械の取扱説明書の「リバース作業機オプションの使用」参照)。
刃が草の先端のみ刈っている	旋回速度が高すぎます。 地面に背の部分があります。 地面に凹凸があります。 タイヤ空気圧が低い。 刈り高が低すぎます。 ブレードが曲がっています。 モアホイールを調整します。
モアによりトラクターに下向きの負荷がかかる	旋回速度が高すぎます。 地面に背の部分があります。 地面に凹凸があります。 タイヤ空気圧が低い。 刈り高が低すぎます。 ブレードが曲がっています。 モアホイールを調整します。
切り落とし分布が不均一	刈り高の設定が低すぎます。 刈り速度が速すぎます。 草が濡れすぎています。

UP00731,0000289-40-06JUL16-1/1

仕様

60 Inch 7-Iron モアデッキ

モアタイプ..... マルチディスチャージまたはサイドディスチャージ
カッティングブレード..... 3
全幅..... 1.9 m (75.3 in)
全長..... 1.04 m (41 in)
刈り高^a..... 3.8 ~ 12.7 cm (1-1/2 ~ 5 in)

刈り幅..... 1.5 m (60.9 in)
モア重量..... 147 kg (324 lb)
ブレードのボルトのトルク..... 122 N·m (90 lb-ft)
ギアボックスのオイル容量..... 136 mL (4.6 oz.)

^a タイヤサイズに応じて異なります。

UP00731,0000079-40-26AUG13-1/1

72 Inch 7-Iron モアデッキ

モアタイプ..... マルチディスチャージまたはサイドディスチャージ
カッティングブレード..... 3
全幅..... 2.19 m (86 in)
全長..... 1.14 m (45 in)
刈り高^a..... 3.8 ~ 12.7 cm (1-1/2 ~ 5 in)

刈り幅..... 1.8 m (72.8 in)
モア重量..... 156 kg (345 lb)
ブレードのボルトのトルク..... 122 N·m (90 lb-ft)
ギアボックスのオイル容量..... 136 mL (4.6 oz.)

^a タイヤサイズに応じて異なります。

UP00731,000007A-40-26AUG13-1/1

整備のお問い合わせ

整備マニュアル

この機械の部品カタログや技術マニュアルのコピーをお求めの場合は、次の連絡先にご連絡ください。

- 米国/カナダ： 1-800-522-7448.
- その他の地域： John Deere 取扱店。

AP43109,00002CF-40-15APR13-1/1

部品

John Deere 取扱店から入手可能な John Deere の高品質部品および潤滑剤をお勧めします。

部品を注文される場合、John Deere 取扱店はお客様の機

械やアタッチメントのシリアル番号や製品識別番号を必要とします。これらの番号は、このマニュアルの「製品識別」セクションに記録した番号です。

AP43109,00002D0-40-15APR13-1/1

整備部品のオンライン注文

インターネット経由の部品の注文と情報については、<http://JDParts.deere.com> にアクセスしてください。

AP43109,00002D1-40-15APR13-1/1

高品質な整備で John Deere 製品の高い品質を維持

お近くの John Deere 取扱店が提供する部品と整備サポートで製品の高い品質を維持できるよう、John Deere ではお客様のご質問や技術的な問題に対応するためのプロセスを提供しています。

お使いの製品に関して問題がある場合は、以下の手順でお問い合わせください。

1. アタッチメント、作業機または装置のオペレータマニュアルをご確認ください。
2. 解決できない問題がある場合は、お近くの John Deere 取扱店にご連絡ください。
3. 北米またはカナダでは、John Deere カスタマーコンタクトにご連絡ください。

- 1-800-537-8233 にお電話のうえ、製品のシリアル番号およびモデルをお知らせください。

AP43109,00002D2-40-15APR13-1/1

索引

	ページ		ページ
き		モアデッキをトラクターに 取り付け 25-2	
ギアオイル	40-1	モアの刃 整備	40-4
ギアボックス 整備	40-2	モアベルト 整備	40-3
く		モアホイール 調整	35-3
グリース	40-1	モアレベル 調整 - フロント / リア	35-2
し		調整 - 側方	35-1
シープ 交換	40-7	ら	
シグナルワード、理解	05-1	ラベル 安全	10-1
と		漢字	
トラクターと PTO カプラー 準備	25-1	安全、高圧流体の回避 高圧流体の回避	05-3
トラブルシューティング	50-1	刈取り高さ、調整 (2032R、2036R、2038R)	35-3
トラブルシューティング表、使用	50-1	刈取り高さ、調整 (3033R、3038R、3039R、 3045R、3046R)	35-4
ほ		間隔 整備	40-1
ホイール 交換	40-6	互換性 製品	00-1
も		高さ調整リンク (3033R、3038R、3039R、 3045R、3046R) 使用	35-4
モア 詰まりの除去	35-4	仕様 60 Inch デッキ	60-1
取り外し	30-1	72 Inch デッキ	60-1
潤滑	40-2	番号 識別	00-1
上昇・下降	35-1		
接続	35-4		
保管	30-3		

